

(1)あずまい暮らしプロジェクト

No.	事業名	事業概要	施策KPI	基準値(H26)	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30年度			目標値(H31)	基準未 満	0~ 50	50~ 100	100 以上	目標 達成			
								実績値	補正前スコ	スコア									
1	市営住宅改善・建替事業	老朽化した市営住宅の改修や建替を計画的に進める事業	市営住宅の改善・建替の実施棟数	18棟	21棟	27棟	31棟	34棟	66.67	66.67	↗	48棟			○				
2	既存住宅借上公営住宅事業	まちなかでの市営住宅需要に対応するため、既存の民間共同住宅の空き住戸を市が借上げ、低所得の子育て向けに供給する事業	借上住戸数(累計)	0戸	—	—	4戸	4戸	20.00	20.00	↗	30戸	●						
3	住宅エコリフォーム助成事業	安全・安心で快適な住環境整備に取り組むため、断熱性の向上を目的とした改修等を対象とした助成事業	住宅エコリフォーム助成件数	0件	—	5件	9件	7件	30.43	30.43	↗	30件	●						
4	起業家定住促進事業	市内での定住を促進するため、市内商店街・市場の空き店舗での新規起業家に対し、家賃助成などの支援を行う事業	助成対象起業家数	5件	4件	5件	3件	2件	-300.00	-100.00	↗	6件	×						
5	移住促進事業	当市への移住を促進するためワンストップ窓口を設置するとともに、首都圏でのプロモーション活動やホームページによる情報発信などを実施する事業	移住・定住に関する問合せ件数	52件	104件	78件	70件	88件	94.74	94.74	↗	100件			○				
			移住ワンストップ窓口を利用した移住世帯数	6世帯	6世帯	12世帯	4世帯	5世帯	-25.00	-25.00	↗	10世帯	×						
6	交通事故防止啓発事業	交通事故の撲滅を目指し、関係機関・団体と連携し、多くの市民へ交通事故防止の呼びかけを行う事業	交通事故件数	213件	162件	220件	244件	220件	-21.21	-21.21	↘	180件	×						
7	空き家対策事業	市内の空き家に関する相談業務や適切な維持管理がされていない空き家所有者に対して指導等を行う事業	特定空家等で除却・解体された件数	0件	0件	0件	0件	11件	68.75	68.75	↗	20件			○				
			特定空家等で除却・解体以外では正された件数	0件	0件	0件	0件	2件	25.00	25.00	↗	10件	●						
8	除雪事業	安全で快適な冬の生活を確保するため、市道の総合的な除排雪等を行う事業	市民の声「除雪依頼」件数	1,199件	488件	836件	639件	429件	261.02	100.00	↘	830件				◎ ☆			
			市民の声「排雪依頼」件数	498件	430件	827件	837件	231件	890.00	100.00	↘	460件				◎ ☆			
9	街路防犯灯LED化推進事業	既存街路防犯灯をLEDへ改良する団体等に対し、助成金を交付しLED化を推進する事業 H27~29年度(水銀灯・白熱灯・蛍光灯を対象) H30~R2年度(ナトリウム灯・無電極灯を対象)	町会等が保有する既存灯具のLED改良数及び撤去数	0灯	3,808灯	7,554灯	11,018灯	11,393灯	98.44	98.44	↗	11,749灯			○				
			街路防犯灯維持費補助金額	54,886,770円	61,280,375円	47,105,331円	36,002,063円	29,598,977円	96.56	96.56	↘	29,104,364円			○				
10	地域公共交通確保対策事業費補助事業	生活交通の存続が危機となっている地域の路線維持やバリアフリー化の導入等により、地域公共交通の確保・維持・改善を支援する事業	地域公共交通確保対策事業の活用件数	2件	3件	3件	3件	4件	125.00	100.00	↗	4件				◎ ☆			
11	建築ストックを活かしたリノベーションシティ小樽まちづくり事業	市指定歴史的建造物「旧寿原邸」を改修しリノベーションの拠点として活用するとともに、空き家の維持・管理ができる組織づくり、移住希望者に空き家マッチングの仕組みづくりを行う事業	空き家のマッチング件数	0件	—	—	0件	0件	0.00	0.00	↗	12件	●						
			空き家バンク登録件数	0件	—	—	0件	0件	0.00	0.00	↗	20件	●						
(集計対象 11事業[16KPI] / 全 11事業[16KPI])												平均スコア 40.90			3	3	5	3	3

(2) 樽っ子プライド育成プロジェクト

No.	事業名	事業概要	施策KPI	基準値(H26)	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30年度			目標値(H31)	基準未 満	0~ 50	50~ 100	100 以上	目標 達成
								実績値	補正前スコ	スコア						
12	ICT教育推進事業	より良い教育環境の整備を図るため、ICT機器(実物投影設備等)を整備し、あわせてICT教材を全小学校へ導入するとともに、これらを効果的に授業で活用するためのサポートを実施する事業	授業がよくわかると答えた児童の割合(小学校)	75.9%	79.9%	80.6%	78.6%	87.2%	100.27	100.00	↑	90.0%				◎
			授業がよくわかると答えた生徒の割合(中学校)	67.9%	71.7%	69.3%	70.0%	71.1%	33.44	33.44	↑	80.0%	●			
13	「樽っ子学校サポート」関係事業	児童生徒の学習意欲の向上と基礎学力の定着を目指すため、小樽商科大学および市内に在住する大学生・高校生を小中学校へ派遣し学習支援を実施する事業	延べ実施日数	158日	238日	256日	224日	208日	55.56	55.56	↑	270日		○		
14	コミュニティスクール導入等促進事業	H30年度以降の「学校運営協議会制度(コミュニティスクール)」の導入を目指し、教職員や地域住民をメンバーとする推進委員を立ち上げ、導入の検討を行うとともに、先進地視察や外部講師による研修会を実施し、導入に向けての教職員や地域住民の理解の促進を図るもの。	コミュニティスクールの指定	0校	—	—	—	1校	100.00	100.00	↑	2校				◎
15	教育支援活動推進事業	未来を担う子どもたちを健やかに育むため、ボランティアを活用した小中学校の教育活動を支援する体制を確立するほか、家庭教育支援チーム「小樽わくわく共育ネットワーク」を要として家庭教育力の向上を図る事業	ボランティア派遣延べ人数	8,299人	10,159人	5,673人	8,902人	6,828人	-86.48	-86.48	↑	10,000人	×			
16	音読推進事業	全ての小中学校で取り組んでいる家庭学習での「音読」活動の充実を図り、児童生徒の学力向上を推進する事業	平日1日あたり1時間以上家庭学習する児童生徒の割合(小中学校)	50.6%	53.0%	52.6%	59.6%	54.0%	21.91	21.91	↑	70.0%	●			
17	「小樽イングリッシュキャンプ」関係事業	市内小中学生の国際感覚を育むため、ALT(外国語指導助手)や小樽商科大学の留学生との活動や宿泊生活など「英語漬け」の時間を過ごすプログラムを実施する事業	参加児童生徒数	67人	67人	65人	74人	118人	196.15	100.00	↑	100人				◎ ☆
18	小学校英語教育推進事業	平成32年度からの英語教育の拡充を見据え、小学校第3学年及び第4学年の総合的な学習の時間における国際理解教育の指定校に講師を派遣する事業	推進校において「外国語を使った学習は好きだ」と答えた児童の割合	89.0%	—	90.7%	88.3%	91.0%	44.44	44.44	↑	95.0%	●			
19	キャリア教育推進事業	本市の児童生徒が職場体験などを通して、学ぶことや働くことの意義を考え、地域の方とのふれあいを通じて「ふるさと小樽」のよさに気づき、将来を考える機会を設けることで、小樽の将来を担う人材育成を目指す事業	指定校において「将来の夢や目標を持っている」と答えた生徒の割合	70.5%	—	—	—	77.0%	216.67	100.00	↑	75.0%				◎ ☆
20	スクールライブラリー便事業	学校のリクエストに応じて図書館図書を学校に貸し出すため、計画的に専用図書を購入する事業	実利用校数	15校	21校	24校	29校	27校	100.00	100.00	↑	30校				◎
21	スポーツ選手交流事業	市内の小中学校にプロスポーツ選手を派遣し、外部指導者を活用した授業を実施することにより、運動やスポーツに対する意欲を高め、運動習慣の形成や体力向上を図る事業	受講児童数	0人	—	—	272人	290人	120.83	100.00	↑	360人				◎
22	保育環境整備事業	幼稚園、保育所等の絵本を整備し、読み聞かせ活動の推進や家庭での読書習慣を醸成することなどにより、教育・保育環境の充実を図る事業	幼稚園、保育所等における教育・保育環境充実に関する取組	269回	359回	309回	241回	278回	36.00	36.00	↑	300回	●			
23	ファミリーサポートセンター事業	子育ての援助を行うことを希望する者と子育ての援助を希望する者との相互援助活動に関する連絡調整等を行う事業	提供会員数	128人	137人	137人	146人	140人	20.69	20.69	↑	200人	●			
24	地域子育て支援センター事業	子育て支援センターにおいて保育士が遊びや親子の交流の場を提供するなど、さまざまな形で子育てを応援する事業	利用親子人数	9,600人	12,939人	11,754人	10,013人	9,203人	-28.36	-28.36	↑	11,000人	×			
25	母子保健推進事業	妊娠期の母体の健康と子どもの健康を守るための環境を整備する事業	乳幼児健診受診率	96.5%	95.8%	97.0%	97.2%	96.2%	94.82	94.82	→	96.5%		○		

No.	事業名	事業概要	施策KPI	基準値(H26)	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30年度			目標値(H31)	基準 未滿	0~ 50	50~ 100	100 以上	目標 達成				
								実績値	補正前スコ	スコア										
26	こんにちは赤ちゃん事業	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を保健師などが訪問し、養育環境の把握や育児についての相談等を行う事業	乳児家庭全戸訪問実施率	98.1%	98.0%	97.5%	97.5%	98.4%	131.58	100.00	→	98.1%				◎	☆			
27	こども医療助成事業(旧:乳幼児医療助成事業)	子育て支援、人口対策等の観点から、子どもを安心して育てられる環境を整えるため、小学生までの医療費自の一部負担を軽減する事業	健康保険の一部負担金に対する市の負担(助成)割合	49.2%	49.1%	68.4%	68.4%	77.1%	68.65	68.65	↗	100.0%			○					
28	男女共同参画施策事業	男女共同参画社会の実現に向け、啓発活動を始めさまざまな施策を総合的に進めていく事業	家庭生活で男女平等となっていると思う人の割合	26.2%	—	30.3%	—	—	—	—	↗	43.0%	—	—	—	—	—			
			男性が育児休業を取ることは家族として当然であると思う人の割合	34.4%	—	19.3%	—	—	—	—	—	↗	45%	—	—	—	—	—		
29	おたる運河ロードレース大会実行委員会補助事業	小樽運河を中心としたコースで行うマラソン大会の実施に関する補助事業	おたる運河ロードレース大会の市民出場者数	685人	685人	705人	877人	1,015人	358.70	100.00	↗	800人				◎	☆			
30	地元定着を目指す人材育成事業	就職を希望する高校生に対する就活セミナー・企業見学会の実施や実践的な就職支援を実施する事業	新規高卒者の市内事業所就職率	45.6%	46.8%	52.1%	40.7%	46.2%	17.05	17.05	↗	50%		●						
(集計対象 18事業[19KPI] / 全 19事業[21KPI])												平均スコア 56.72				2	6	3	8	4

(3)にぎわい再生プロジェクト

No.	事業名	事業概要	施策KPI	基準値(H26)	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30年度			目標値(H31)	基準未 満	0~ 50	50~ 100	100 以上	目標 達成
								実績値	補正前スコ	スコア						
31	「小樽の硝子」ブランド力強化事業	硝子は古くから小樽市に根付く地域資源の一つであることから、製作体験の実施や市内の工房等が連携したイベントを開催することで、硝子製品を身近なものに感じたり、市内外における「硝子の街小樽」のブランド力強化が図られることにより新たな需要の掘り起こしに繋げ、小樽硝子産業の底上げを図る事業	卒業記念硝子製作体験の体験率	87.3%	85.0%	90.4%	90.7%	98.6%	210.82	100.00	▲	94.0%			◎	☆
			小樽がらす市における売上	345万円	773万円	718万円	828万円	694万円	78.43	78.43	▲	800万円		○		
32	「小樽産品」ものづくり・販路拡大支援事業	長引く不況のため、積極的な投資が難しい中小企業に対し、新技術・新製品などの開発を支援し、地元企業のものづくり力の強化を図るとともに、商談会・展示会に出展するなど国内外への販路拡大の取組を実施する事業	商談件数	0件	559件	881件	675件	486件	93.46	93.46	▲	650件		○		
33	小樽港物流促進プロジェクト	近年、太平洋側への物流シフトなどにより、小樽港の取扱貨物量が低迷していることから、ポートセールスを強化するとともに、対岸にロシアを望む地理的優位性を生かした物流の促進により経済の活性化を図る事業	取扱貨物量	968千t	889千t	873千t	878千t	930千t	-380.00	-100.00	▲	978千t	×			
34	企業立地促進事業	当市のブランド力や優位性を活かし、道外からの企業誘致による新たな雇用の創出と地域経済の活性化を図るため、小樽に立地する可能性がある企業の掘り起こしを行うほか、首都圏を中心とした企業訪問や産業展への出展により当市の操業環境PRなどを実施する事業	市長・幹部職員・企業誘致推進役による企業訪問	31社	43社	83社	203社	314社	113.65	100.00	▲	443社			◎	
35	国内外観光客誘致推進事業	当市における「観光」は消費や雇用など、多岐にわたる経済波及効果を生み出しており、重要な基幹産業となっていることから、交流人口の拡大に向け、各種媒体の活用など、国内外に向けたプロモーション活動を実施する事業	宿泊客数	663,900人	700,200人	736,185人	757,500人	796,800人	106.42	100.00	▲	820,000人			◎	
36	国内外観光客受け入れ環境整備事業	アジアを中心に海外からの観光客が増加していることから、観光案内所に外国語対応の通訳を配置するほか、特に外国人のニーズが高いWi-Fi環境の整備を行うことで、利便性やホスピタリティの向上と観光拠点への誘導による外国人観光客の回遊性を高め、観光客による経済波及効果の拡大を図る事業	観光案内所利用者数	130,425人	173,204人	325,345人	240,630人	219,738人	53.27	53.27	▲	340,000人		○		
			国際インフォメーションセンター年間利用者数	79,070人	108,759人	124,434人	143,137人	142,088人	75.07	75.07	▲	186,000人		○		
			移動式Wi-Fi環境提供実績(設置日数)	0日	17日	18日	35日	28日	116.67	100.00	▲	30日			◎	
37	新たな魅力づくりによる観光振興事業	小樽観光は近隣からのリピーター客も多く、新たな観光の切り口が必要となっていることから、クールジャパン「kawaii」やご当地グルメ、知られざるまちのロケーション、歴史的建造物など、さまざまな角度から観光資源の掘り起こしを図り、新たな観光需要を開拓する事業	イベント参加者・来場者数	10,000人	10,700人	9,850人	9,490人	5,320人	-187.20	-100.00	▲	12,500人	×			
38	創業支援事業	新規創業者に対して内外装工事費や事務所等家賃の補助、利子補給を行うことで創業当初の不安定な時期の負担を緩和し、経営を安定させることで、事業所数の増加や雇用の創出など、地域経済の活性化を図る事業	創業支援対象者数	117件	87件	164件	142件	196件	69.30	69.30	▲	260件		○		
39	水産物ブランド化推進事業	水産物の販路拡大・消費拡大に向け、新たな販路の開拓やイベントによるPR活動、新商品の開発を行うとともに、小樽で水揚げされた旬な魚や、その魚を原材料として製造される水産加工品の技術など、小樽の水産の魅力を情報発信し、ブランド化を進める事業	Webサイト閲覧数	0人	354人	18,326人	25,133人	40,060人	200.30	100.00	▲	20,000人			◎	☆
40	小樽産農産物PR事業	消費地に近い都市近郊型農業で、多品種の生産が可能である「強み」を活かし、安心、安全な地場の農産物を小樽市民及び札幌圏の住民に周知を図る事業	直売所におけるイベント来場者数	1,000人	1,100人	1,300人	2,000人	1,000人	0.00	0.00	▲	1,500人		●		

No.	事業名	事業概要	施策KPI	基準値(H26)	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30年度			目標値(H31)	基準未 満	0~ 50	50~ 100	100 以上	目標 達成			
								実績値	補正前スコ	スコア									
41	まちなか観光にぎわいづく り事業	中心市街地において歩行者交通のハブを設けること で、観光客の動線を延長するための誘因を強化すると ともに、滞在時間の延長による経済効果を受け止める 仕組みをつくる事業	観光物産プラザの来館者数	244,240人	335,942人	384,357人	442,127人	438,896人	83.97	83.97	↑	534,000人			○				
42	明日の小樽を支える観光イ ノベーション事業	小樽版DMOの構築に向け関係団体との合意形成や、 観光地経営の視点で「稼ぐ力」を引き出すための方策を 検討する事業	観光入込客数	7,447,800人	7,949,300人	7,907,700人	8,061,600人	7,814,200人	20.34	20.34	↑	9,700,000人		●					
43	歴史文化基本構想策定事 業	小樽市内の文化財及びその周辺環境を保存するた めの基本方針として小樽歴史文化基本構想を策定し、日 本遺産認定へ向けた「ストーリー」展開を図る事業	文化財データベース化件数	0件	—	2,492件	3,894件	9,379件	140.51	100.00	↑	10,000件			◎				
44	海外販路拡大支援事業 (連携事業分)	札幌市他で組織する、海外展示会出展等を行う実行委 員会に参加し、市内企業の海外販路拡大を支援する事 業	参加企業数	0社	7社	6社	7社	5社	62.50	62.50	↑	10社			○				
45	地域経済交流促進事業費 補助事業	隣接する大商圏である札幌市内の量販店(イオング ループ・イトーヨーカドーグループ)において「小樽の物 産と観光フェア」を開催し、小樽産品の販路拡大及び小 樽観光のPRに資する取組を行う事業	参加企業数	12社	15社	16社	14社	11社	-33.33	-33.33	↑	15社	×						
46	小樽産品商品力・販売力 向上事業	小樽・北しりべしの食関連企業を対象に、企業の人材 育成、商品開発の支援、販路開拓・拡大といった、商品 力・販売力の向上に資する取組を行う事業	参加企業数	11社	12社	14社	12社	2社	-100.00	-100.00	↑	20社	×						
47	小樽港クルーズ推進事業	市や国などの行政機関と民間で構成される小樽港ク ルーズ推進協議会による誘致活動や、寄港に対応する ための受入態勢を強化する事業(受入歓迎事業の一環 として、客船寄港時のふ頭において小樽・北しりべし産 品の販売を実施)	参加企業数	17社	16社	17社	18社	18社	16.67	16.67	↑	25社		●					
48	東アジア圏等観光客誘致 広域連携事業費補助事業	札幌市などと連携し、アジア圏をはじめとした外国人観 光客とMICE誘致に向けメディア招聘などを実施する事 業	北しりべし6市町村の外国人宿泊客 数	141,441人	180,741人	203,475人	263,831人	320,357人	117.36	100.00	↑	332,000人			◎				
(集計対象 18事業[21KPI] / 全 18事業[21KPI])												平均スコア 43.79			4	3	7	7	2

(4) あんしん絆再生プロジェクト

No.	事業名	事業概要	施策KPI	基準値(H26)	H27実績値	H28実績値	H29実績値	H30年度			目標値(H31)	基準未 満	0~ 50	50~ 100	100 以上	目標 達成
								実績値	補正前スコ	スコア						
49	特定健康診査等事業	国民健康保険の被保険者(40歳以上)を対象に、メタボリックシンドロームに着目した生活習慣病予防のための健診・保健指導を実施する事業	特定検診受診率	15.5%	16.0%	16.5%	18.0%	—	—	—	↗	40.0%	—	—	—	—
50	各種がん検診事業	胃がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん、大腸がんの早期発見、早期治療により、がん死亡率の減少に努めることを目的とする事業	がんの標準化死亡比(男)	118.7	119.1	120.1	120.3	121.1	-150.00	-100.00	↘	117.1	×			
			がんの標準化死亡比(女)	112.1	112.4	114.2	114.0	113.9	-64.29	-64.29	↘	109.3	×			
51	地域包括支援センター運営事業	高齢者を地域全体で支える「地域包括ケア」の拠点として、保健師、社会福祉士、主任ケアマネジャーの専門職を配置し、介護、福祉、健康、医療などの多方面から支援するセンターを運営する事業	センターの相談件数	1,845件	2,349件	2,418件	2,388件	2,083件	53.60	53.60	↗	2,400件			○	
52	地域住民グループ支援事業	地域版介護予防教室など、地域住民等による自主グループが行う介護予防事業に対する支援を行う事業	地域版介護予防教室延べ参加者数	6,090人	7,830人	11,413人	11,975人	12,918人	123.52	100.00	↗	13,000人				◎
53	老壮大学運営費補助事業	概ね60歳以上の市民を対象に、生涯学習を通じて、高齢者の生きがいづくりと心身の健康増進を図ることを目的として開設された小樽老壮大学の運営を補助する事業	老壮大学学生数(選科生)	248人	245人	251人	258人	243人	-250.00	-100.00	↗	250人	×			
54	消防団活動支援事業	地域における地域防災力の中核的な役割を担う消防団の活動を充実強化するため、消防団の装備の整備を行い、消防団員の能力向上及び安全の確保を図る事業	消防団員数	485人	452人	434人	428人	395人	-1000.00	-100.00	↗	494人	×			
55	救急等広報資器材整備事業	市民及び市内に勤めている方を対象にAED(自動体外式除細動器)の使用法、胸骨圧迫(心臓マッサージ)や人工呼吸等の心肺蘇生法・止血法等「救命に必要な応急手当」の基礎知識と実技指導の講習を行う事業	普通救命講習会(I・II)の講習受講者数	6,584人	6,833人	7,080人	7,470人	7,899人	77.67	77.67	↗	8,700人			○	
56	避難支援事業	市民が災害時に迅速で的確な避難行動をとれるように、ハザードマップを整備するとともに、地域における避難訓練において活用し、防災意識の高揚を図ることなどを行う事業	防災体制整備率	38.0%	39.0%	41.2%	41.2%	43.2%	10.40	10.40	↗	100.0%		●		
57	避難所機能強化事業	災害発生時の避難所受入強化のため、計画的に非常用食糧や防寒対策用品等を整備する事業	避難所備蓄品整備率	74.0%	79.0%	79.4%	78.8%	78.5%	21.44	21.44	↗	100.0%		●		
58	地域コミュニティ活動支援事業	地域のコミュニティ活動を促進するため、地域の環境美化に対する取組や、活動の拠点となる町内会館の新築・改修に対し支援を行う事業	快適な環境づくり実践促進連絡会議各活動への参加人数	283人	270人	294人	244人	274人	-52.94	-52.94	↗	300人	×			
59	総連合町会補助事業	総連合町会の円滑な運営の促進と、各地域における生活環境の整備や青少年の健全育成などの町会活動に対して支援を行うことを目的として助成する事業	町会加入数	152町会	151町会	151町会	151町会	151町会	86.67	86.67	→	152町会			○	
60	銭函市民センター施設関係事業	銭函地区における市民の生活文化向上と福祉の増進を図ることを目的とした施設の運営事業	銭函市民センター年間利用者数	28,951人	30,231人	28,752人	26,797人	26,692人	-215.35	-100.00	↗	30,000人	×			
61	三市区連携事業	地理的にも隣接している三市区(小樽市、石狩市、札幌市手稲区)が、交通安全、イベント、情報交換など、さまざまな分野で連携事業を行うことにより、地域住民の相互交流を促すことを目的とした事業	連携事業数	13回	12回	12回	12回	11回	-66.67	-66.67	↗	16回	×			
62	定住自立圏構想推進事業	都市機能を有する小樽市と近接する近隣市町村(積丹町、古平町、余市町、仁木町、赤井川村)とが相互に連携し、役割分担しながら暮らしに必要な機能を確保していくことを目的とした事業	連携事業数	1回	2回	2回	2回	2回	33.33	33.33	↗	5回		●		

(集計対象 13事業[14KPI] / 全 14事業[15KPI])

平均スコア -14.34

7 3 3 1 0